



事業内容

株式会社ティアンドティは出水市と神奈川県相模原市に拠点を構え、漏液センサを中心に重量センサ、圧力センサなど様々なセンサを作る会社です。「技術に挑戦」をモットーとして日々新しい技術に取り組んでいます。



● 学生サポーター的魅力ポイント ●

半導体事業を支える影の立役者！

スマートフォンやパソコンの製造装置には、ティアンドティのセンサが数多く採用されています。製品は海外にも輸出され、AI時代の高度なニーズに対応しています。



入社 4 年目
末永 頼夏さん

地元ではたらく！出水の魅力

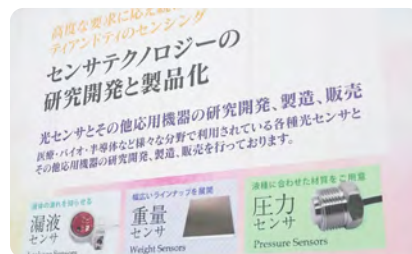
入社4年目の末永さん(出水市出身)は、地元での就職に大きなメリットを感じています。市の広報でティアンドティを知り、会社見学を経て入社を決めました。家族が近くにいて、安心して働けるところが魅力だと話します。

これからの目標

「社内の資格取得制度を積極的に活用し、会社に貢献できる人材として成長し続けたい」と目標を掲げています。

仕事のやりがい

「ありがとう」という感謝の言葉が、仕事の大きなやりがいにつながっているそうです。顧客と直接関わる職種ではないものの、同僚からの感謝の言葉に喜びを感じ、ご自身も感謝の気持ちを大切に働くことが、業務に取り組む上での信条です。





入社 6 年目
平野 寛久さん

出水の好きなところ

出水市は自然がとても豊かなので、家族にもこの環境の中でたくさんの自然に触れ合ってほしいと話します。地域全体に温かさがあり子育てしやすい街だと感じています。趣味の魚釣りは、近くの川や海へ気軽に行けるのが利点です。祭りやイベントへの参加を通じて地元を盛り上げたいと考えています。

働く上で大切にしていること

一人で完結する仕事はほとんどなく、何よりもチームワークが重要です。平野さんは次の工程の担当者がスムーズに作業できるよう、丁寧に仕上げて引き継ぐことを意識しています。後の工程を意識した仕事ぶりが、質の高い製品を生み出す鍵だと話します。

仕事のやりがい

自ら設計した治具やプログラムによって、社内の作業効率や品質が上がったときに大きなやりがいを感じるといいます。手がける製品は消費者の目にふれる機会はありませんが、スマートフォンや車、テレビなど身近な製品を作るために欠かせないパーツです。社会を支える一員であることに誇りを持っているそうです。

これからの目標

ティアンドティ独自の製品を生み出すことが目標です。そのために様々な展示会に足を運び、幅広い知識と技術を習得したいと考えています。常に新しい挑戦を続け、自分の可能性を広げていきたいと意気込みを話します。



学生へのコメント



半導体は現代社会に欠かすことができない製品です。徹底的な品質管理が求められる中、弊社の製品はこの分野で採用され世界で活躍しています。この度、県に「かごしま半導体関連産業共創協議会」が設置され、産官学連携のメンバーとして弊社も参加しています。半導体産業の裾野はとて広く、県内には多くの企業が関与していますので、ぜひ足を運んでみて下さい。

ティアンドティ 九州事業部長 天野 正輝さん



取材後の感想



中大路 京香さん

「技術に挑戦」という信条のもと、向上心あふれる若手社員の皆さんが真剣に取り組む姿がとても印象的でした！モノづくりの現場で活躍するプロフェッショナルの姿を目の当たりにし、改めて“ものづくりってかっこいいな”と感じました。



田村 美裕さん

なぜ、出水市に関係のない関東の企業が？と思っていました。ティアンドティの社長さんが出水出身でふるさとへの貢献という思いで工場を建てたと聞き、地元愛に溢れた企業だと思いました。また「技術に挑戦」という言葉通り、向上心に溢れた社員さんが多く活躍している企業でした。



岡本 光里さん

「技術に挑戦」という言葉の通り、社員の皆さんが一つひとつの仕事に真剣に向き合う姿が心に残りました。ものづくりの現場で培われた高い技術力と、常に前向きに学び続ける姿勢に強い刺激を受けました。